

新年度を迎えて

春たけなわ、生命の息吹を感じる好季節となりました。花壇にはたくさんの草花が色とりどりに咲き誇り、校門からの桜並木は気が早く、三月の好天のために桜は満開の時を過ぎていますが、何とか始業式・入学式までもってくれよと願いながら新学期を迎えました。



新しい年度を迎え、お子さまのご入学、
ご進級おめでとうございます。

この度の人事異動により、古谷昭文校長先生の後任として、三木市立上吉川小学校から転任してまいりました藤川 桂です。上吉川小学校は、この4月より吉川小学校に統合され138年の歴史を閉じた全校生31名の三木市最小の学校でした。この度、広野小学校への異動を聞き、児童数も10倍以上となり、教職員も2倍以上となる学校への異動となりました。少しの緊張感と大きな期待感でドキドキ、ワクワクしております。気持ちを新たに、広野小学校、広野っ子のためにがんばりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

昨日（6日）、6年生は一足早く登校し、新学期の準備をしてくれました。最上級生としての意識と頑張るぞという意欲が、仕事ぶりに表れていました。そして、きびきびと作業を進め、高学年としての自覚をもって活動している姿から、やる気が感じられました。6年生のリーダーシップに期待しています。

保護者の皆様、本日無事始業式を迎え、明後日には入学式を控えております。1年前のことを思うと大変うれしく思います。ただ、現状の兵庫県では、一部に「まん延防止等重点措置」が発令され、この先の見通しも見えにくい油断ならない状況であることは間違いありません。ご心配、ご迷惑をおかけすることも多々あると思いますが、児童の安全・安心を第一に考え、教職員一同新型コロナウイルス感染予防に努めてまいります。新型コロナウイルス感染拡大前の状況に戻るのには非常に難しい状況ですが、何ごとにも改善策はあるのではないかと考えます。延期、中止の言葉を使うことなく、アイデアを出し合い、知恵を出し合って、何とか子どもたちに楽しさを味わえる学校生活をと努力してまいります。その上での判断でご家庭や地域の皆様にご苦勞やご支援を願うことも多々あるかと思いますが、その際には、ご理解の上、ご了承していただき、ご協力、ご支援をお願いいたします。

24日に予定されている授業参観日・学級懇談会についても感染予防策をとって案内させていただきます。多くの保護者の皆様にとりまして、令和3年度の広野小のスタートを見ていただきたいと思っております。つきましては、感染予防策にご協力していただいたうえでの来校をお待ちしております。また、PTA総会の中で、新年度の学校経営方針等のお話もさせていただくところですが、今年度のPTA総会も紙面にて行わせていただく予定です。後日プリント配布にてお知らせいたします。

また、春は出会いと別れの季節でもあります。教職員は、裏面のように異動がりましたが、新年度、子どもたちのために、職員一同気を引き締めて、保護者や地域の皆さまの願いと期待に応えられるよう、明るく、元気よく、心と力を合わせ、精一杯頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。

保護者の皆さまや地域の皆さまのご理解・ご支援を、心よりお願い申し上げます。

広野小学校校長 藤川 桂